



本庄市議会だより



おもな内容

	ページ
○第1回定例会（3月定例会）の概要、おもな案件①	2
○提出議案とその結果	3
○委員会のうごき	4～7
○市政に対する一般質問	8～9
○おもな案件②、議員提出議案、議会報告会	10～11
○議長・副議長選挙結果、6月定例会の予定等	12

本庄西中学校

「彩」^{いろいろ} 見つけよう 自分色！ 繫げよう 未来へ

今年度も議会だよりの表紙を市内中学校へ依頼しております。
次号は本庄東中学校の予定です。

令和2年第1回定例会 提出議案とその結果

(賛成：○ 反対：× 棄権：棄 欠席：欠)

議案番号	件名	議決結果	議席番号																				
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
第1号議案	本市市長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例【P2掲載】	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第2号議案	地方自治法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例・地方自治法の一部改正に伴い、引用条項の条ずれを改めるもの	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第3号議案	本市市職員の服務の宣誓に関する条例の一部を改正する条例・会計年度任用職員制度の導入に伴い、職員の服務の宣誓に関し、会計年度任用職員に係る必要な事項を追加するための改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第4号議案	本市市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例 ・会計年度任用職員制度の導入に伴い、給料を支給される会計年度任用職員の補償基礎額についての規定を追加するための改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第5号議案	本市市長等の給料及び期末手当の額の特例に関する条例の一部を改正する条例 ・目下の財政状況に鑑み、市長、副市長及び教育長の給料等の減額措置を延長するための改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第6号議案	本市市印鑑条例の一部を改正する条例【P2掲載】	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第7号議案	本市空き家等の適正管理に関する条例の一部を改正する条例【P10掲載】	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第8号議案	本市市営住宅管理条例の一部を改正する条例【P10掲載】	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第9号議案	本市下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例【P10掲載】	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第10号議案	本市スポーツ推進審議会設置条例の一部を改正する条例【P2掲載】	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第11号議案	工事請負契約の締結について【P10掲載】	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第12号議案	市道路線の廃止について【P10掲載】	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第13号議案	市道路線の認定について【P10掲載】	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第14号議案	児玉郡市及び深谷市における公の施設の相互利用に関する協定について ・児玉郡市及び深谷市における公の施設の相互利用に関する協定書に規定する対象施設の変更を行うため、改めて協定を締結するもの	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第15号議案	本市公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて【P10掲載】	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第16号議案	令和元年度本市一般会計補正予算（第7号）【P10掲載】	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第17号議案	令和元年度本市市民健康保険特別会計補正予算（第3号） ・安定した経営のため、繰越金を活用し基金の積立てを行うなど歳入歳出それぞれ8228万8000円を追加し、総額を歳入歳出それぞれ81億5823万8000円とするもの	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第18号議案	令和元年度本市住宅資金貸付事業特別会計補正予算（第1号） ・一般会計への繰入金など、歳入歳出それぞれ15万7000円を追加し、総額を歳入歳出それぞれ243万6000円とするもの	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第19号議案	令和元年度本市介護保険特別会計補正予算（第5号） ・各事業の支給実績見込みによるものなど、歳入歳出それぞれ325万5000円を減額し、総額を歳入歳出それぞれ60億2388万1000円とするもの	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第20号議案	令和元年度本市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）【P10掲載】	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第21号議案	令和元年度本市水道事業会計補正予算（第4号） ・委託料の額の確定などによる収益的支出の補正や、収益的収入、資本的支出の補正などとするもの	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第22号議案	令和元年度本市下水道事業会計補正予算（第5号） ・企業債長期借入金利率の確定などによる収益的支出の補正や、収益的収入、資本的支出、資本的収入の補正などとするもの	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第23号議案	令和2年度本市一般会計予算【P10掲載】	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第24号議案	令和2年度本市国民健康保険特別会計予算【予算額：77億6295万8000円】	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第25号議案	令和2年度本市住宅資金貸付事業特別会計予算【予算額：172万3000円】	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第26号議案	令和2年度本市介護保険特別会計予算【予算額：60億1277万3000円】	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第27号議案	令和2年度本市後期高齢者医療特別会計予算【予算額：8億7627万7000円】	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第28号議案	令和2年度本市水道事業会計予算【収益的収入予定額：16億2388万7000円、収益的支出予定額：16億1321万8000円、資本的収入予定額：2億2695万5000円、資本的支出予定額：10億4369万9000円】	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第29号議案	令和2年度本市下水道事業会計予算【収益的収入予定額：19億2567万1000円、収益的支出予定額：18億9653万円、資本的収入予定額：15億9737万4000円、資本的支出予定額：19億2387万1000円】	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第1号議案	市長の専決処分事項の指定についての一部改正【P10掲載】	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第2号議案	気候非常事態宣言に関する決議【P11掲載】	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

市長提出議案

議員提出議案

議長は可否同数の場合のみ採決に参加します。



3月定例会

令和2年度一般会計予算など
コロナ対策により会期短縮

31議案を審議

令和2年第1回定例会（3月定例会）は、新型コロナウイルス感染拡大防止への対応として、一般質問については会派代表質問のみとし、また、会期を5日間短縮し、2月25日（火）から3月18日（水）までの23日間の会期で開催しました。今定例会には、市長から、条例の制定・一部改正、人事案件、令和2年度当初予算など29議案が提出されました。また、議員からは決議など2議案の提出がありました。慎重審議の結果、それぞれ原案のとおり可決、同意しました。また、定例会の第1日に議長選挙及び副議長選挙が行われ、議長に広瀬伸一議員、副議長に小暮ちえ子議員を選出しました。

おもな案件①

- ◆本庄市長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例
地方自治法の一部改正を踏まえ、市長等の市に対する損害賠償責任について、その職務を行うにつき善意でかつ重大な過失がないときは、損害賠償責任の一部を免責することを定めるための条例制定です。
- ◆本庄市印鑑条例の一部を改正する条例
成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律の施行を踏まえ、成年被後見人の印鑑登録を可能とするための条例改正です。
- ◆本庄市スポーツ推進審議会設置条例の一部を改正する条例
本市スポーツ推進審議会委員について、選出区分に公募による市民を加える変更等を行うための条例改正です。



- 3月定例会のうごき
- 2月25日 本会議
 - ◆会議録署名議員の指名
 - ◆会期の決定、諸報告
 - ◆市長提出議案の上程
 - ◆並びに市長提出議案の提案理由の説明
 - ◆議長選挙
 - ◆議会運営委員会委員の辞任、選任
 - ◆副議長選挙
 - ◆議会運営委員会委員の辞任、選任
 - ◆特別委員会委員の辞任、選任
 - ◆埼玉県都市競艇組合議会議長の選挙
 - ◆市長提出の議案内容の説明
 - 2月27日 本会議
 - ◆議案に対する質疑・一部議案の即決
 - ◆議案の常任委員会付託
 - 3月2日・3日 常任委員会
 - ◆総務常任委員会
 - ◆厚生文教常任委員会
 - 3月4日・5日 常任委員会
 - ◆建設産業常任委員会
 - 3月6日 特別委員会
 - ◆17号バイパス及び幹線道路整備対策特別委員会
 - 3月16日 本会議
 - ◆一般質問
 - 3月18日 本会議
 - ◆特別委員長報告の採決
 - ◆常任委員長報告の採決
 - ◆議員提出議案の上程の採決
 - ◆閉会中の継続審査
 - ◆会期中の閉会

総務常任委員会

- 委員長 和美 和道雄
 副委員長 高橋 倉門 倉門 倉門
 委員 小暮 伊代 仲輝 清
 委員 堀口 瀬中 野
 委員 田中 早

3月2日・3日の2日間にわたり委員会を開催し、付託議案12件を審査しました。主な質疑の内容は次のとおりです。

○工事請負契約の締結について

問 工期の延長により、本庄駅南口複合施設内に新たに設置されるカフェのオープンに影響はありますか。

答 改修工事は遅くとも5月中旬に完成する状況です。完成後のグラウンドオープンが、当初から6月を予定しており、工期の延長による遅れは今のところありません。

○児玉郡市及び深谷市における公の施設の相互利用に関する協議について

問 深谷市総合体育館ビッグタートルは、なぜ相互利用施設に含まれていないのですか。

答 この施設は条例上、誰もが市民と同一料金で利用できることから、協定書には記載されていない状況です。

○令和元年度一般会計補正予算

問 ふるさと納税が当初予算を上回った要因をどのように分析していますか。

答 主な要因として考えられることは、ふるさと納税が認知され、全国的に拡大してきたこと、また、返礼品の基準等が見直され、厳格化されたことにより、全国でふるさと納税額が突出した自治体がなく、なり平準化されたことで、本市も注目されるようになったと分析しています。

○令和2年度一般会計予算

問 車両維持管理事業では公用車8台の買い替えがあるということですが、買い替えの目安を伺います。

答 15年を目安に買い替えています。
問 職員が編集してプロモーション動画を作るといふことは、1年ごとに内容を変えていくような想定をしているのでしょうか。
答 PRビデオ等については、ホームページ等での公開を想定

しており、随時映像内容は変えていきたいと考えています。
問 ブラインドサッカーからパラテコンドーに変更して予算計上した経緯を伺います。

答 ブラインドサッカー代表チームの予選敗退後、市では様々な働きかけを行ってきましましたが、トルコ共和国のパラテコンドーチームから事前キャンプのオフアアがあり、ホストタウンとして調整を進めてきたところですが、ブライインドサッカーについても市を挙げて応援する種目として引き続き推進していきます。



HOST TOWN OF TURKEY, HONJO CITY

問 昇任試験による女性職員の登用に関し、最近の傾向等を伺います。

答 女性のキャリア研修を実施していることで、一般職については上を目指す女性職員が比較的多くなっていると考えます。そのため昇任試験の受験者数も増えています。

問 はにぼん10周年を迎えるにあたっての説明をお願いします。

答 市制施行15周年でもあるので、他のイベントと共同開催も含め例年のはにぼんフェスティバルとは違ったものを現在検討しています。



はにぼんフェスティバル

問 自治会施設整備事業補助金でごみ集積所設置工事の説明がありました。環境推進課で同様の補助金ができますが、どのような整理をしましたか。

答 事業費20万円を超えるものは市民活動推進課が担当します。重複して補助金を受けることができない規定を環境推進課が設けることで、両課から支給されることはないと考えています。

問 電話を使った特殊詐欺の被害防止対策に貸し出す録音装置は黒電話につきますか。

答 この装置はモジュラージャック対応のため、黒電話の場合には工事等の発生が考えられ、工事費は本人負担で想定しています。

建設産業常任委員会

- 委員長 信裕 豊博 寿郎 子猛
 副委員長 岩崎 山口 山田 田平 綾
 委員 山富 榎 柿 小

3月4日・5日の2日間にわたり委員会を開催し、付託議案11件を審査しました。主な質疑、一部事業の内容は次のとおりです。

○市道路線の認定・廃止

払い下げなどによる市道路線の廃止4件、開発行為や付替えに伴う路線の再認定2件について、現地にて説明を受けながら確認を行い、審査を行いました。



路線の現地確認の様子

○本庄市空き家等の適正管理に関する条例の一部を改正する条例

問 空き家の実態調査により、旧耐震基準の空き家が約1300件

あるとのことですが、補助金の申請件数をどのくらい見込んでいるのですか。
答 過去の実績で、1年当たり30件程度の相談件数があり、基準を緩和することで、相談件数の半分である概ね15件を想定しています。

○本庄市営住宅管理条例の一部を改正する条例

問 連帯保証人の規定が身元引受人になるということですが、身元引受人にはどのような責任があるのでしょうか。

答 法的な義務はありませんが、入居者に寄り添い、死亡時の身元の引取り、病气や事故等での入院、判断能力や支払能力の低下があった場合、協議、相談、意思決定をしていただけるように入居時に説明をさせていただきます。

○令和2年度一般会計予算

問 空き店舗ゼロプロジェクト運営業務委託について、どのような委託か説明をお願いします。

問 NEXT商店街プロジェクト事業（ほんじょうマルシェ、リノベーション、まちゼミ）に引き続き、空き店舗ゼロプロジェクトとして商業活性化事業を継続するもので、実際に委託する事業は今後協議していきます。



ほんじょうマルシェの様子

問 道路管理事務費の備品購入費、負担金補助及び交付金について、美里町境の関越自動車道の標識とのことですが、どういったものですか。

答 関越自動車道の上り線の上里町境、下り線の美里町境に、山車で太鼓をたたく「本庄市」という看板があり、下り線の看板が老朽化していることから、看板の製作費として計上し、設置については高速道路上であるため、所沢管理事務所へ負担金を払い工事をお願いするものです。

〈予算計上された事業の一部〉

公園・緑地維持管理事業
 公園施設長寿命化計画により、改修・更新が必要と判断した遊具を集中的に改修・更新を行うため、3500万円の工事請負費が計上されています。

道路舗装事業

- 総額1億195万2000円の工事請負費が計上されており、左記4箇所を予定しています。
- 市道2級12号線舗装修繕工事（児玉町秋山地区内）
- 市道8166号線舗装修繕工事（見福5丁目地区内）
- 市道7403号線舗装修繕工事（関越道側道・今井地区内）
- 市道112号線舗装修繕工事（牧西・宮戸地区内）



市道8166号線（見福5丁目）

審査した議案について、全て原案のとおり可決すべきものと決しました。

厚生文教常任委員会

委員長 英亮
副委員長 静子
委員 清水 規志
委員 野間 高志
委員 矢野 光
委員 巴 美津子
委員 沼田 富
委員 町田 林

3月2日・3日の2日間にわたり委員会を開催し、付託議案9件を審査しました。主な質疑の内容は次のとおりです。

○令和2年度一般会計予算

問 ロタウイルス感染症の予防接種について、詳しい内容を伺います。

答 乳幼児がロタウイルスにかかること、重度の脱水症状を引き起こすことがあります。それを防ぐための予防接種になります。令和2年10月からワクチンの接種を行う予定で、約300人分の予算を計上しています。

問 昨年の6月に読書バリアフリー法が施行されましたが、本を購入する中で、拡大図書や点字図書など障害者に優しい図書の購入を見込んでいますか。

答 LLブック（簡単な言葉や絵や写真を使ってやさしく読めるように作られた本）など関連する図書について購入しているところと取り組んでいます。まだ冊数は

それほど多くありませんが、ほかの選書と合わせながら、バランス良く購入するよう取り組んでいます。



本庄市立図書館のLLブック

問 小学生を対象として、月2回土曜日の午前中に公民館等で学習支援を行うとのことですが、学習支援をする人たちはどのような活動をしている方で、どのように選ぶのでしょうか。

答 学習支援をする方は、「地域の先生」として、例えば学校応援団で協力いただいている方、地域のシニアの方、子育て支援団体の方、高校生や大学生に協力を呼びかけていきたいと考えています。また、広く公募を行い、子供の学習や体験活動にご協力いただ

る方を募集していく予定です。

問 今後、小・中学校全校に1人1台タブレットが導入される計画となっています。教員がしっかりと教えられるかどうか、課題に挙げられています。ICT支援員の配置予定について伺います。

答 ICT支援員は、現在、本庄東小学校、本庄西小学校、藤田小学校、仁手小学校、本庄東中学校に配置されています。令和2年度に残りの11校にも配置をしていく計画となっています。



タブレットを使用した授業の様子

○令和2年度本庄市介護保険特別会計予算
問 認知症の高齢者を見守るために、QRコードを衣服等に貼ることですが、どのようなものなのでしょうか。また、QRコード

が衣服に貼ってあるという意識が市民の方にはないと思うので、周知が必要だと思いますが、どのように考えているか伺います。
答 徘徊高齢者探知事業は、アイロン等で圧縮させてつけるQRコード付きのラベルを徘徊行動のある高齢者の方の衣服に常時つけていただくことで、発見した市民の方が、自分の携帯電話でそのQRコードを読み取り、登録情報を確認し、登録してある家族等に連絡を取っていただくという仕組みになっています。既に導入している他市町村の広報内容を参考にして、今後広報等で周知していきたいと考えています。



以上のような質疑を含め、慎重審査した結果、議案9件について、全て原案のとおり可決すべきものと決しました。

17号バイパス及び幹線道路

整備対策特別委員会

委員長 富司 亮博
副委員長 林 雅寿
委員 田中 英康
委員 山田 康道
委員 清水 静一郎
委員 野平 一清
委員 早野 平一

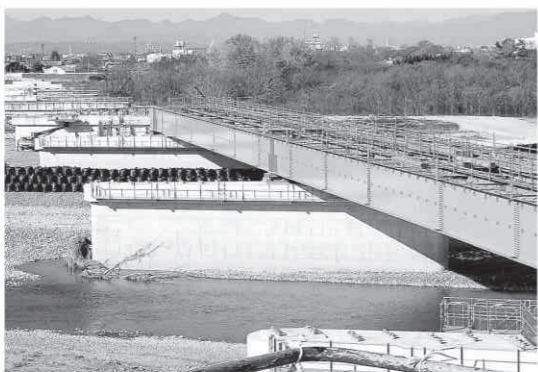
【事業の進捗状況】

国道17号バイパス本庄道路は、埼玉県深谷市岡から群馬県高崎市新町までの延長13.1キロメートルのバイパスです。本庄道路は、地域の幹線ネットワークを形成し、国道17号の交通渋滞の緩和、事故対策、神流川橋の防災・減災対策、本庄地方拠点都市地域開発の支援等を目的に整備されています。

現在、本庄市沼和田から高崎市新町までの延長7キロメートルについて、事業が進められています。

昭和9年に架設された神流川橋の架け替え工事が平成25年11月から着手され、平成30年5月末までに、橋台、橋脚計16基が完成しました。また、平成30年度より、上部工の架設工事も着手され、令和2年3月末までに埼玉県側8径間の橋桁の架設が完了予定です。

また、用地取得の進捗状況につきましては、神流川橋架替区間及び国道462号から県道沼和田



新設中の橋脚 令和2年1月20日現在

杉山線までの工区については、約9割が取得済みとなっており、残りの区間は、用地調査が完了し、用地交渉が実施されています。

【特別委員会の活動状況】

この特別委員会は、主に、国道17号バイパス本庄道路の早期整備の促進を図るため、国等関係機関への要望活動を行っています。

平成31年3月には、参議院議員会館にて公明党への要望活動を行い、公明党の西田まこと参議院幹事長、矢倉克夫参議院政策審議

会副会長にお願いいただきました。



公明党への要望活動

令和元年6月には、国土交通省大宮国道事務所を訪問し、国道17号バイパス本庄道路の整備状況について説明を受け、意見交換を行いました。また、埼玉県議会を訪問し、神尾高善埼玉県議会議長、新井豪埼玉県議会議長、埼玉県議会の自由民主党懇話会の県議会議員の皆様にお願いしていただき、17号バイパスの早期整備に向けた協力をお願いしました。

令和元年9月には、小泉龍司参議院議員の案内で、財務省、国土交通省を訪問し、本庄市内の道路事情を説明し、17号バイパスの必要性を伝え、未事業化部分の早期事業化及び早期整備について予

算付けをお願いしました。

令和元年12月には、小泉龍司参議院議員の案内で、自由民主党本部を訪問し、総裁応接室にて二階俊博幹事長に面会し、17号バイパス本庄道路の現状を訴え、17号バイパスの必要性を直接お伝えしました。



自由民主党本部総裁応接室にて

このような継続した要望活動により、国道17号バイパス本庄道路の国の予算は、ここ数年、前年度の予算と比較し、約5億円ずつ増えています。令和元年度当初予算は30億円となっており、令和2年度当初予算については、35億円が計上されました。

今後も、1日でも早い全線開通を目指して、本庄市議会一丸となって関係機関へ働きかけを行ってまいります。

ここがポイント! そこが聞きたい!!



一般質問とは、市の行政事務の状況や将来の方針などをただしたり、報告を求めたりするもので、定例会ごとに行われます。今定例会では新型コロナウイルスへの対応により、一般質問のうち希望質問は全て取り下げ(12名)、4会派の代表質問のみ行いました。主なものの要旨を掲載いたします。本文中の「見出し」及び「問」は、質問者自身が責任をもって作成したものです。



会議録の一般公開

詳しい内容は、会議録(5月下旬発行予定)を議会事務局、児玉総合支所、はにぼんプラザ、図書館、公民館及び市議会ホームページで閲覧できます。

★会議録閲覧・検索のアドレス

<https://ssp.kaigiroku.net/tenant/honjo/pg/index.html>



一般質問の録画配信

一般質問の録画中継は市議会ホームページでご覧いただけます。

★本庄市議会 一般質問の録画配信のアドレス

<https://smart.discussvision.net/smart/tenant/honjo/WebView/>



減災への取り組みについて

市議団未来代表 榎田 平一郎

問 昨年の台風19号の対応について伺います。

非常食や衛生管理の反省はかがか。また同様な避難の必要があった場合、市は市民の皆様指定避難所へどう避難してもらいたいのか伺います。次に、一級河川女堀川の越水により、床下、床上の被害が蛭川地区に発生しました。女堀川の応急処置について、至急本庄土木事務所に対策を要望すべきと思いますが、市の対応を伺います。

答 非常食の確保と衛生管理については、今回の台風19号を貴重な教訓として、実施した対応を検証し、資機材や非常食等の備蓄もより実践的なものになるよう努めていきます。また、災害時に本市からの避難情報があった場合は、ご自身の安全を確保し、動きやすい服装で、できるだけ地域の皆様で助け合いながら、指定避難所へ避難することが第一です。避難情

報がない場合も、身の危険を感じる際は自主避難を始めていただくことも重要です。女堀川の早期の河川改修はこれまでも要望してきましたが、台風による被害を受け、改めて埼玉県に対し、女堀川の早急な河川改修と次の台風シーズンに向けた応急措置の実施を要望しました。県では堤防のかさ上げ工事を出水期前に完了できるように努めたことと、市もこの応急措置が一日でも早く完成するように要望するとともに、地域の皆様との調整など早期の整備に向けて可能な限りの協力をしたいと考えています。



台風19号後の蛭川地区の様子

【その他の質問】
・子どもの居場所づくりについて
・農業を取り巻く環境整備について

本庁舎南側 駐車場について

自由民主党 本庄クラブ代表 小林 猛

問 本庁舎南側駐車場は公用車がいとも10台から多い時には15、16台駐車してあります。少しの間であれば良いのですが、長時間の駐車がほとんどです。身体に障害のある方が庁舎を訪れた時に南側駐車場を使用していたらどうでしょうか。公用車は市の別の駐車場に駐車していただきたいと思います。障害のある方や市民の皆様に対して、優しい心配りだと思いますが、いかがでしょうか。

現在、大きな会議等が重なった場合などは、市役所へ来庁された方の駐車スペースが確保されにくい状況になっています。

答 所定の場所を確保してはいますが、現在、庁舎東側用地の工事を行っている関係で、一部の車両は、庁舎南側駐車場に臨時的に駐車している状況です。また、出先機関からの職員が用務により駐車していることもあります。

このような状況も踏まえ、現在、令和2年度中の利用開始を目指し、庁舎東側に駐車場を拡張するための工事を行っています。敷地面積は約2300㎡で、駐車台数は約80台を予定しています。このうち一部を公用車の駐車スペースとし、また、大きな会議が重なった場合の一般の方々の駐車場として活用し、駐車場混雑の緩和につなげていきますので、ご理解ご協力を賜りますようお願いいたします。



本庄市役所(本庁舎)

【その他の質問】
・鳩保己一翁について
・施設利用者に対する市の対応について

生ごみの堆肥化について

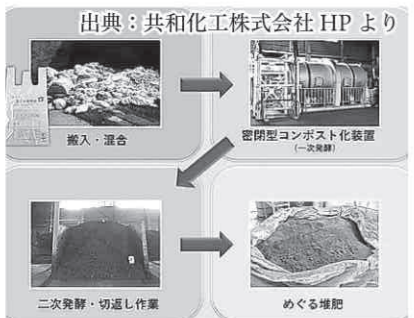
市議団大地代表 高橋 和美

問 本市は埼玉県下でも一人当たりのごみ排出量が非常に多く、特に生ごみは可燃ごみの4割近くを占めており、資源化することが望まれます。栃木県益子町は、生分解性プラスチックの袋で生ごみを収集し、密閉型コンポストに入れ発酵させることで、短期間で良質な堆肥が完成するという環境に優しい方法です。本市としては、生ごみ収集をどのように考えていますか。

本市が実施する場合は、益子町同様、民間施設による業務委託となります。処理能力により民間施設が処理できない場合、新たな施設建設が必要となり、ごみ行政を実施する児玉郡市広域市町村圏組合で構成市町が歩調を合わせて慎重に協議する必要があります。ごみの減量化は市民の皆様との協力がなければ達成が難しい問題です。特に生ごみの減量化は食品ロスの削減を意識していただきたいと思います。市としても食品ロス削減の意識啓発とともに、生ごみ水切り運動やダンボールコンポストの普及に向けた積極的な啓発活動を継続的に実施し、ごみの減量化を進めていきます。

答 市では生ごみの減量化の必要性を認識し、令和元年度から新たな取り組みとして、第2弾の新たな水切り袋を官民共同で開発しました。また、生ごみの堆肥化のためにダンボールコンポストの講習会を実施しました。環境にやさしく、各家庭で生ごみを処理するため、ごみの減量化が期待でき、今後も継続したいと考えています。

益子町のような堆肥化を



益子町の生ごみが堆肥化される過程

【その他の質問】
・自転車を活用したまちづくりについて

子育て支援について

公明党代表 清水 静子

問 「母子保健法の一部を改正する法律」が成立、来年4月に施行される「産後ケア」が法律に明記され、努力義務に位置づけられる。本市にも産後ケアが必要と考えるがどうか。次に、幼児教育・保育の無償化が始まり、3歳から5歳までの保育料が無償化となった。0歳から2歳までの課税世帯の保育料の中で、兄弟の保育園同時入所要件を外し、2人目の保育料を半額にできないか。

本市では、子育て世代包括支援事業として、妊娠から子育て期において切れ目のない支援を行っています。妊娠期や産後は精神的に不安定な状況になりやすく、安心して子育てのための支援をすることが重要と考えています。産後ケア事業を含め、切れ目のない支援を行うために、どのような支援が求められているか、どのような体制を整える必要があるかなど調

査研究を重ねていきます。保育料は、保育所の運営に要する費用の一部を保護者の所得状況に応じ、国が定めた基準額を上限として各自自治体が定めています。本市の保育料は、県内63市町村の中でも最高額で6番目に低く、また所得に応じた細かい階層に設定し負担軽減を図っています。さらには少子化対策、定住化促進対策の一環として、独自に保育料の第3子無償化を行い、昨年10月からは第3子の副食費を無償化するなど、すでに一定の負担軽減を図っています。



【その他の質問】
・本庄市の公共交通について

おもな案件②

◆本庄市空き家等の適正管理に関する条例の一部を改正する条例

空き家の除却を促進し、良好な生活環境の実現を図るため、補助金の補助対象となる空き家を見直すための条例改正です。



◆本庄市営住宅管理条例の一部を改正する条例

単身高齢者等の増加を踏まえ、市営住宅の入居申込者等について連帯保証人を要しないこととするとともに、民法の一部改正に伴う規定の整備等をするための条例改正です。

◆本庄市下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例

農業集落排水事業に地方公営企業法の財務規定等を適用することで、経営状況や財政状態をより明

確に把握するとともに、下水道事業会計として公共下水道事業と一体的に管理運用し、経営の効率化を図るための条例改正です。

◆令和元年度本庄市一般会計補正予算(第7号)

国の補正予算を受け、校内通信ネットワークの整備及び児童・生徒に1人1台の端末を整備するための増額や、国の交付金の追加交付及び補正予算により、小学校8校の音楽室等の非構造部材改修工事、小学校5校のトイレ改修工事、児玉小学校のグラウンド改修工事について、学校施設環境改善交付金を活用し実施するための増額など、歳入歳出それぞれ17億6275万1000円追加し、総額を歳入歳出それぞれ310億3996万5000円とするものです。



◆令和元年度本庄市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)

後期高齢者医療広域連合納付金の確定による減額など、歳入歳出それぞれ5332万2000円を減額し、総額を歳入歳出それぞれ8億3976万3000円とするものです。

◆工事請負契約の締結について

本庄駅南口複合施設改修工事請負契約について、契約金額及び工期を変更するための変更契約を締結したいので、本庄市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定により、議会の議決を求めるものです。



本庄駅南口複合施設 広場 イメージ図

◆本庄市公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて

地方公務員法第9条の2第2項の規定により、次の方を本庄市公平委員会委員として選任したいため、議会の同意を求めるものです。
高橋 文子 氏

◆市道路線の廃止について

道路法第10条の規定に基づき、払い下げにより廃止するもの3件付替えに伴い路線を短縮し再認定するため廃止するもの1件の合計4件について、市道路線を廃止するものです。

◆市道路線の認定について

道路法第8条の規定に基づき、開発行為に伴い路線を延長し再認定するもの1件、付替えに伴い路線を短縮し再認定するもの1件の合計2件について、市道路線を認定するものです。

◆令和2年度本庄市一般・特別・公営企業会計予算

本庄早稲田の杜ミュージアム(早稲田リサーチパーク・コミュニケーションセンター1階)の開所、カフェ、スタジオを備えたインフォメーションセンターのグラウンドオープンなど、一般会計の予



早稲田リサーチパーク

算額は、286億3400万円で、前年度比0.7%の増です。特別会計の予算額は、146億5373万1000円で、前年度比1.5%の減です。公営企業会計の予算額は、64億7731万8000円で、前年度比11.1%の増です。農業集落排水事業特別会計を廃止し、令和2年度から公営企業会計へ移行し下水道事業会計に編入しました。全会計の総予算額は497億6504万9000円で、前年度比1.3%の増です。

議員提出議案

3月定例会では、議員から次の2議案が提出され、原案のとおり可決しました。

◆市長の専決処分事項の指定についての一部改正

地方自治法の一部改正に伴い、

引用条項の条ずれを改める改正です。

◆気候非常事態宣言に関する決議

地球温暖化は、気温を上昇させるだけでなく地球全体の気候を大きく変える「気候変動」を引き起こす要因であることはもはや否定できない。世界各地では、自然環境や人の暮らしに、さまざまな影響や被害が現れ始めており、国内でも猛暑、台風、豪雨などで各地に甚大な被害が発生している。

我が地域においても、今まで経験したことのない豪雨や台風によって大きな被害が生じている。加えて夏場の激しい暑さはヒートアイランド現象による影響だけではなく、もはや非常事態である。

こうした問題は、温暖化への対策を十分に行わない場合、さらに重大化し、取り返しのつかない被害をもたらす危険性が指摘されており、もはや非常事態である。

世界では、地方議会の気候非常事態宣言が広がりを見せている。国内でも、今後このような動きを急速に拡大させ、包括的な行動計画を立案し、行動へとつなげていくことが急務である。

本市は、郷土の偉人堀保己一総検校が座右の銘とした「世のため、

後のため」を今に引き継いでいる。この誇りをもって地球規模で考え行動する持続可能なまちとして左記のような内容を盛り込んだ気候非常事態宣言を行うよう求める。

- 1 持続可能な地域社会の実現のため、SDGsの特に環境分野の目標達成に務める。
- 2 エコタウンの拡大等による再生可能エネルギー自給率の向上
- 3 プラスチックごみを含めた4Rの徹底(ごみの排出抑制・再利用・再資源化・ごみの発生回避)とエシカル(倫理的)消費を推進する。
- 4 森林の適正管理による温室効果ガスの排出抑制と、豊かな自然環境と人の暮らしの調和をはかる。
- 5 各行政機関・関係諸団体、市民が互いに情報を共有し、連携した取り組みを、市民とともにすすめる。

令和2年3月18日

本庄市議会



本庄市議会報告会を開催

令和2年2月12日(水)はにぼんプラザ〈多目的ホール〉、14日(金)セルディ〈大会議室〉にて令和元年度議会報告会を開催し、2日間で62名の方にご参加いただきました。議会で審査した内容など、各常任委員会、特別委員会ごとに報告を行い、その後質疑応答を行いました。また、議会報告会、災害に関するアンケートの記入をしていただきました。アンケートの結果の一部は次のとおりです。



当日のご参加、アンケートのご協力、ありがとうございました!

ご意見の記入欄には様々なご要望やご指摘等をいただきました。今後の議会・議員活動に活かして参ります。報告会のあり方についてはさらに研究し、充実を図って参ります。

※マイ・タイムラインとは?
一人ひとりのタイムラインで、台風の接近等によって河川の水位が上昇するときに、自分がとる防災行動を時系列的に整理し、とりまとめたものです。

議会報告会について

	わかりやすい	わかりにくい
総務常任委員会	91%	9%
建設産業常任委員会	91%	9%
厚生文教常任委員会	100%	0%
17号バイパス及び幹線道路整備対策特別委員会	98%	2%

「災害」に関する項目

	知っている	知らない
ハザードマップ	89%	11%
マイ・タイムライン(※)	32%	68%
避難場所	96%	4%

	3日分以上	特にない
自宅での備蓄について	53%	47%

議長に 広瀬伸一 議員 副議長に 小暮ちえ子 議員 を選出

3月定例会の第1日に、田中輝好議長、清水静子副議長から辞職願が提出され、議長選挙及び副議長選挙の結果、新議長に広瀬伸一議員(自由民主党本庄クラブ所属)、新副議長に小暮ちえ子議員(公明党所属)が選出されました。また、各委員会の一部についての委員の選任、一部事務組合議会議員の補欠選挙なども行われました。

◇議長・副議長の紹介◇

広瀬議長は、平成16年、旧児玉町議会議員に初当選以来5期目。副議長、総務常任委員長、厚生文教常任委員長などを歴任しています。

また、小暮副議長は、平成22年、本庄市議会議員に初当選以来3期目。副議長は2回目、総務常任委員長などを歴任しています。



副議長
小暮ちえ子



議長
広瀬伸一

◇委員の選任など◇

委員の一部の選任などが行われました。変更後の委員会の構成は次のとおりです。(◎印は委員長、○印は副委員長)

- 【議会運営委員会】
 - ◎早野 清 ○柿沼 光男
 - 清水 静子 榎田平一郎
 - 岩崎 信裕 高橋 和美
 - 小林 猛
- 【総務常任委員会】
 - ◎高橋 和美 ○門倉 道雄
 - 小暮ちえ子 堀口伊代子
 - 広瀬 伸一 田中 輝好
 - 早野 清
- 【建設産業常任委員会】
 - ◎岩崎 信裕 ○山口 豊
 - 山田 康博 富田 雅寿
 - 榎田平一郎 柿沼 綾子
 - 小林 猛
- 【厚生文教常任委員会】
 - ◎内田 英亮 ○清水 静子
 - 矢野間 規 巴 高志
 - 柿沼 光男 町田美津子
 - 林 富司

【17号バイパス及び幹線道路整備対策特別委員会】

- ◎林 富司 ○富田 雅寿
- 内田 英亮 山田 康博
- 門倉 道雄 清水 静子
- 榎田平一郎 早野 清

◇一部事務組合議会議員の補欠選挙◇

埼玉県都市競艇組合議会
選出議員 広瀬 伸一



6月定例会の予定

6月5日(金)10:00～	本会議(議案説明)
6月9日(火)10:00～	本会議(議案質疑)
6月11日(木)9:30～	総務常任委員会 厚生文教常任委員会
6月12日(金)9:30～	建設産業常任委員会
6月16日(火)9:30～	17号バイパス及び 幹線道路整備対策特別委員会
6月24日(水)9:30～	本会議(一般質問)
6月25日(木)9:30～	本会議(一般質問)
6月26日(金)9:30～	本会議(一般質問)
6月30日(火)10:00～	本会議(議案採決)

※本会議の日程は、議事の都合により変更になることがあります。

傍聴のお知らせ

【本会議を傍聴される方】
本会議は、左記のとおり一般質問の日は午前9時30分に、それ以外の日は午前10時に開会予定です。傍聴を希望される方は、議会事務局で傍聴の手続きを行っていただき傍聴席にご入場ください。

【委員会を傍聴される方】
委員会は、通常、午前9時30分に開会します。当日の委員会開会5分前までに議会事務局で傍聴の手続きを行ってください。各委員会の定員は3名で、定員を超えた場合は抽選により決定いたします。

編集 後記



本来であれば風薫る季節、市民の皆様には、目に見えない恐怖・クラスタ、パンデミックなど聞き慣れない言葉が飛び交う中、不安な日々を送られている事とお察しします。

3月定例会もコロナ対策に集中すべく、短縮する形で閉幕しました。先の見えない状況下においても我々は進んで行かなければなりません。長期的視野として、ウイルスとの共存・共生を考える事、人間としての免疫力、対応力が問われている気がします。議員一同、皆様と共にこの時間を大切にやり組んで参りますのでよろしくお願ひ致します。

広報広聴委員会
議会報編集部会

” ” ” ” ”
富田 雅寿 門倉 道雄 山田 康博 山田 豊 矢野間 規 内田 英亮 清水 静子 堀口伊代子 伊代子